

10月

西二チ・新型50掛UC機を導入

西日本ニチモウは昨年9月、需要増に因應べく新型50掛UC機を増設。搬入、組立、試運転、検収を完了し、地元清末神社によるお祓い式も無事終了。周辺設備の工事も完了し、翌10月より本格稼働を開始いたしました。

新型機とこれまでの旧型1号機との性能の差は明確で、コンピュータ制御により、あらゆる端掛網に対応が可能、かつ切替時間の短縮で稼働能力がアップ、編網効率も高まり、年間20トンの増産計画で拡販を目指しています。

また、新型機は新設計で、世界において保有しているのは現時点で西二チのみ。PE80本、1000本、0・5掛、50掛まで製造規格が広がり、まき網、生簀網、定置網、底曳網、陸上網と幅広く対応でき大きな期待を寄せております。

ニチモウグループ各社営業マンからの受注を心よりお待ちしております。

(西二チ・三好さん発)



※ニチモウ誌より抜粋資料